

コミュニケーション講話



10/3（木）は介護学校の神谷先生をお迎えしてコミュニケーションについてのお勉強をしました。マスクの下の表情を変えた場合、相手側がどう感じるかを学びましたね！また、神谷先生が事前に仕掛けていた、そっけない対応からの「間」を一気につめての質問コーナー。生徒達の困惑ぶりは見事でした。こういうところからも、いかに会話する人達の関係性が大事かを実感できたと思います。



今回の「シメ」の挨拶もしっかりとまとめてくれました！

・第一印象をよくする・声や態度の「笑顔」を心がける・相手の「間」を理解し、あわせる etc… 介護学校の悪七校長先生が実演してくれたように高齢者は反射的な動きが難しい。きちんと相手が反応したかも大事になるということです。それを踏まえて次週の訪問では元気な挨拶をしてみましょう！

介護施設見学&介護学校の説明

～介護の技術は誰か特定の人の技術でなく、「誰もが必要な技術」です！～

10/10（木）は介護施設「くりのさと」様で介護施設の見学でした。



介護施設では、プライバシーに配慮して中の写真は撮りませんでした。様々な工夫や心遣いがされていましたね。ですが、施設も古くなった棟もあるとのことでしたね。

自分もいつかはお世話になる介護。まだ先ですが、あなたは介護についてどう考えますか？どうやって関われますか？それを考えることが、「栗山と福祉」です。

次に介護学校についての説明や、実際に実習で使用する入浴介助の道具を見せてもらいました。介助用の色々な使い方の椅子があったり、寝ながら入浴する機械や、ナノミストバスはお肌にも良いとのこと、



みんな興味津々でした。利用者が快適になる道具、介助者の負担がかからないような工夫のある道具とはどんなもののでしょうか？

どちらにも負担のないものがウェルフェア
…よりよく生きるための工夫をみんなで考えましょう！

